



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場会社名 安田倉庫株式会社
コード番号 9324 URL <http://www.vasuda-soko.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 藤田 久行

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 藤原 和雄

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日

TEL 03-3452-7311

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

平成25年12月4日

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,383	△0.0	1,240	△8.8	1,354	△1.8	839	2.9
25年3月期第2四半期	17,390	1.6	1,359	9.1	1,379	13.2	815	15.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 14,532百万円 (417.7%) 25年3月期第2四半期 2,807百万円 (86.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	27.67	—
25年3月期第2四半期	26.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	114,753	63,353	55.0
25年3月期	93,532	49,034	52.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 63,159百万円 25年3月期 48,847百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
26年3月期	—	7.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,400	1.7	2,600	△2.0	2,600	△2.6	1,550	△3.0	51.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	30,360,000 株	25年3月期	30,360,000 株
26年3月期2Q	12,122 株	25年3月期	12,002 株
26年3月期2Q	30,347,878 株	25年3月期2Q	30,348,088 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）におけるわが国経済は、政府の金融緩和をはじめとした経済政策への期待感から円安・株高が進み、景気回復に向けた動きが見られました。また、海外経済は、中国経済の減速懸念はあるものの、米国や欧州など先進国経済に回復傾向が見られるなど、全体として緩やかに拡大を続けました。

倉庫物流業界では、入庫高やトラック輸送量などに回復の動きが見られ、また、不動産業界では、オフィス空室率が改善傾向にあるとともに、地域によっては賃料の持ち直しが見られるなど、業界を取り巻く事業環境にも一部明るい兆しが現れはじめました。

このような環境のもと、当社グループは、物流事業ではお客様の物流アウトソーシングニーズを積極的に開拓する営業を展開し収益増加に努め、不動産事業では既存施設の稼働率維持・向上に努めました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、営業収益は、物流事業では増収となりましたが、不動産事業の減収により前年同期比7百万円減（0.0%減）の17,383百万円となりました。また、営業利益は前年同期比119百万円減（8.8%減）の1,240百万円、経常利益は前年同期比24百万円減（1.8%減）の1,354百万円となりました。四半期純利益は特別損失の減少などにより前年同期比23百万円増（2.9%増）の839百万円となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

物流事業では、既存顧客の取引拡大や新規取引の開始などにより国際貨物取扱料を中心に保管料、陸送料などで増収となった一方、修繕費や光熱動力費など営業原価が増加しました。その結果、物流事業の営業収益は前年同期比237百万円増（1.6%増）の14,660百万円、セグメント利益は前年同期比41百万円減（3.7%減）の1,082百万円となりました。

不動産事業では、施設稼働率の改善により賃貸料は増加しましたが、大型工事の受注減少により工事関係の収入が減少しました。その結果、不動産事業の営業収益は前年同期比176百万円減（5.5%減）の3,026百万円、セグメント利益は前年同期比41百万円減（3.7%減）の1,058百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結累計期間末の総資産は、投資有価証券の時価評価が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ21,220百万円増の114,753百万円となりました。

負債については、長期借入金が増減しましたが、投資有価証券の時価評価に伴う繰延税金負債の増加により、前連結会計年度末に比べ6,900百万円増の51,399百万円となりました。

純資産については、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末に比べ14,319百万円増の63,353百万円となりました。以上の結果により自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.8ポイント増の55.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ190百万円減の3,145百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の資金留保等により1,648百万円の資金収入となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得により1,311百万円の資金支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に長期借入金の減少により541百万円の資金支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループ業績は、概ね期首予想（平成25年5月9日発表の予想数値）に沿って推移しております。従って、連結業績予想については変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,359	3,192
受取手形及び営業未収金	4,467	4,413
繰延税金資産	340	297
その他	357	412
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	8,520	8,312
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	28,859	28,203
機械装置及び運搬具(純額)	457	431
工具、器具及び備品(純額)	499	448
土地	20,286	20,359
建設仮勘定	901	1,793
有形固定資産合計	51,004	51,236
無形固定資産		
借地権	1,016	1,016
その他	352	327
無形固定資産合計	1,369	1,343
投資その他の資産		
投資有価証券	30,820	52,049
繰延税金資産	569	544
その他	1,281	1,295
貸倒引当金	△33	△28
投資その他の資産合計	32,638	53,860
固定資産合計	85,012	106,440
資産合計	93,532	114,753
負債の部		
流動負債		
営業未払金	1,949	1,941
短期借入金	4,462	4,560
1年内返済予定の長期借入金	5,747	5,536
未払法人税等	593	345
未払費用	811	787
その他	906	1,012
流動負債合計	14,469	14,183
固定負債		
長期借入金	14,091	13,876
繰延税金負債	9,847	17,428

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
退職給付引当金	1,679	1,685
長期預り敷金保証金	3,917	3,801
その他	493	425
固定負債合計	30,029	37,216
負債合計	44,498	51,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,602	3,602
資本剰余金	2,790	2,790
利益剰余金	24,952	25,579
自己株式	△5	△5
株主資本合計	31,339	31,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,516	31,182
為替換算調整勘定	△8	11
その他の包括利益累計額合計	17,507	31,193
少数株主持分	186	194
純資産合計	49,034	63,353
負債純資産合計	93,532	114,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業収益		
保管料	2,942	3,004
倉庫作業料	2,858	2,858
陸運料	4,030	4,069
国際貨物取扱料	2,960	3,067
物流賃貸料	815	816
不動産賃貸料	2,173	2,181
その他	1,610	1,384
営業収益	17,390	17,383
営業原価		
作業費	7,091	7,244
人件費	2,852	2,799
賃借料	961	987
租税公課	406	413
減価償却費	1,004	988
その他	2,477	2,459
営業原価	14,793	14,891
営業総利益	2,596	2,491
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	651	633
福利厚生費	84	90
退職給付費用	28	29
減価償却費	31	36
支払手数料	159	168
租税公課	37	32
その他	244	260
販売費及び一般管理費合計	1,237	1,251
営業利益	1,359	1,240
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	174	179
雑収入	17	89
営業外収益合計	191	268
営業外費用		
支払利息	161	145
雑支出	10	8
営業外費用合計	171	153
経常利益	1,379	1,354

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	3	1
投資有価証券売却益	14	—
特別利益合計	17	1
特別損失		
固定資産廃棄損	16	30
投資有価証券評価損	120	—
特別損失合計	137	30
税金等調整前四半期純利益	1,259	1,325
法人税、住民税及び事業税	418	396
法人税等調整額	23	88
法人税等合計	441	484
少数株主損益調整前四半期純利益	818	841
少数株主利益	2	2
四半期純利益	815	839

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	818	841
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	1,987	13,665
為替換算調整勘定	1	25
その他の包括利益合計	1,989	13,691
四半期包括利益	2,807	14,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,804	14,525
少数株主に係る四半期包括利益	2	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,259	1,325
減価償却費	1,036	1,024
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	16	5
受取利息及び受取配当金	△174	△179
支払利息	161	145
固定資産売却損益 (△は益)	△3	△1
固定資産廃棄損	16	30
投資有価証券売却損益 (△は益)	△14	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	120	—
売上債権の増減額 (△は増加)	141	73
仕入債務の増減額 (△は減少)	29	△17
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	△52	△116
その他	△98	△30
小計	2,438	2,260
利息及び配当金の受取額	174	179
利息の支払額	△161	△147
法人税等の支払額	△662	△642
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,788	1,648
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△24
有形固定資産の取得による支出	△947	△1,197
有形固定資産の売却による収入	3	1
無形固定資産の取得による支出	△94	△41
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	168	—
その他	△19	△49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△890	△1,311
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,100	1,100
短期借入金の返済による支出	△1,010	△1,002
長期借入れによる収入	3,500	2,700
長期借入金の返済による支出	△3,758	△3,126
配当金の支払額	△212	△212
その他	△4	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△385	△541
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	12
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	513	△190
現金及び現金同等物の期首残高	2,717	3,336
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,230	3,145

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (百万円)
	物流事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
営業収益					
外部顧客への営業収益	14,415	2,975	17,390	—	17,390
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	7	228	236	△236	—
計	14,423	3,203	17,626	△236	17,390
セグメント利益	1,123	1,099	2,223	△863	1,359

(注) 1. セグメント利益の調整額△863百万円には、セグメント間取引消去△21百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△842百万円が含まれております。全社費用は、親会社の総務部門等、管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (百万円)
	物流事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
営業収益					
外部顧客への営業収益	14,650	2,732	17,383	—	17,383
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	9	294	304	△304	—
計	14,660	3,026	17,687	△304	17,383
セグメント利益	1,082	1,058	2,140	△900	1,240

(注) 1. セグメント利益の調整額△900百万円には、セグメント間取引消去△28百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△871百万円が含まれております。全社費用は、親会社の総務部門等、管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。